

「一人一人が尊重される」社会 「男女平等」社会を目指して

一人一人が尊重され安心して暮らせる社会の実現のための人権意識の向上、性別にかかわらず人権が尊重され、女性がその力を発揮できる環境の整備に向けて取り組んでいきます。



平成27年12月に行われた小学生人権教室

一人一人が尊重される社会へ

市では、学校、家庭、地域社会、職場などさまざまな場における人権教育、啓発や各人権課題に対する施策の推進、人権擁護の充実に取り組んでいます。

「人権教育・啓発に関する野田市行動計画（第2次改訂版）」では、「市民一人一人が尊重され安心して暮らせる地域社会」を基本理念として、人権啓発については出前講座の開催などさらなる充実を、そして大規模災害に関する人権問題やインターネットなどによる人権侵害などを新たに人権課題として取り上げて計画を推進していきます。

計画の推進にあたっては、関係するほかの福祉計画や、国や県、関係団体と連携して課題の解決に取り組んでいます。

● 幼児、児童から高齢者まで幅広い層に向けた人権教育、啓発

人権に関する制度の整備

や施策の推進を行ってきましたが、依然として、さまざまな人権問題が存在しています。

市では、学校、地域、家庭、職場その他のさまざまな場を通じて、人権教育・啓発に関する施策を行っています。

幼児、児童向けには「子どもじんけん映画会」を、学校行事においては「小学生人権教室」、「中学生人権講演会」、一般向けには「人権出前講座」「人権講演会」などさまざまな取り組みを行っています。



平成28年2月に行われた人権出前講座